



2023年度 草津市国際交流協会総会



《 2022年度の活動報告 》

【防災功労者内閣総理大臣賞】

草津市機能別消防団員への協力活動

【国際交流・国内交流部会】

長引く新型コロナの影響のため姉妹都市・友好都市交流の実施なし

【国際理解部会】

インタラクティブ・イングリッシュ、ミャンマー料理と国紹介の講座、JICA帰国隊員のラオス報告会、外国人による小学校出前講座、びわこ草津帰国生支援ネットワーク(BRSN)との共催イベント など

【多文化共生部会】

日本語ひろば「ぎずな」の対面授業とオンライン授業、やさしい日本語サロン、人権ミニフェスタへのブース出展、夏期日本語教室、日本語スピーチ大会 など

【広報部会】

会報誌「KIFAスクウェア」を3回発刊、ホームページやFacebookによる広報 など

【草津市の市多文化共生推進プランへの協力】

市役所職員へのやさしい日本語研修会、一般市民向けのやさしい日本語講座
立命館大学での多文化共生に関する講義

2023年4月8日(土)、草津市国際交流協会の2023年度総会を草津市役所8階大会議室にて開催しました。

総会には正会員69名中23名が出席され、31名の委任状と合わせて54名の出席となり、総会が成立しました。

開会にあたり、草津市国際交流協会の南会長は昨年9月に草津市国際交流協会が防災功労者内閣総理大臣賞を受賞したことを報告されました。また、各部会の部会長から2022年度の各部会の活動の概要が報告され、事務局からは会計報告を行いました。続いて、2023年度の事業計画案と予算案、今後5年間の活動の方向性を示す「草津市国際交流協会KIFAビジョン2025案～交流と理解から紡ぐ「草津の国際化」をめざして～」が議決されました。



KIFA ボランティア日本語教室

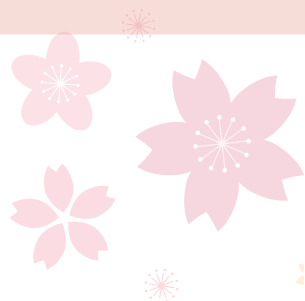
日本語ひろば 「きずな」

KIFAのボランティア日本語教室、日本語ひろば「きずな」は、毎週土曜日の午前に立命館大学BKCで開催しています。ボランティア募集中です！見学もできますので、興味のある方はKIFA事務局にご連絡ください。

4月1日(土)

お花見

日本語ひろばの生徒とスタッフで三井寺にお花見に行きました。当日は良い天気で大勢が参加し、楽しい時間を過ごしました。



6月3日(土)

木瓜原遺跡見学

立命館大学BKCの中にある木瓜原遺跡を見学しました。遺跡は7世紀頃に製鉄や製陶から梵鐘の鑄造までを行っていた場所とされ、クインスタジアムの地下に保存される製鉄炉跡や出土品などをガイドの説明を聞きながら見学しました。

It was the first learning event I participated in when I came to Japan this time.

I always see iron and castings at work, but I think it was a very interesting and valuable experience to be able to see how it was made in Japan in the past.

Another student said that he had seen casting marks in the same way in his country.

I think again that technology is connected to the world, and I want to continue to work with pride in my work.

● KIFA日本語ひろば生徒 Pravin・Xavier(インド)



第2回 草津市国際交流協会主催

外国人による

日本語スピーチ大会

9月17日(日)、キラリエにて「第2回 KIFA 外国人による日本語スピーチ大会」を開催しました。スピーチ大会には、KIFA 日本語ひろば「きずな」のほか、SHIPS とオリーブの日本語教室からも出場しました。初級の部 11名、中上級の部 6名が自分で決めたテーマについて心のこもったスピーチを行ってくれました。

初級の部はスリランカ出身のパハンさんが、中上級の部は中国出身の殷実さんが市長賞を受賞しました。また、日本けん玉協会滋賀県支部玉川教室のみなさんに、けん玉のパフォーマンスをしていただきました。



市長賞
(初級の部)

受賞者の パハンさん

私はKIFAの日本語スピーチ大会に参加することで、この短い間自分の日本語能力がどのように上達しているかが分かるようになりました。また、日本語の意識が高まり、学校の実力テストなどの点数にも影響を与えるのではないかなと思います。初級の一位を取ることができてとてもうれしかったです。また、次回は絶対に上級で参加しようと思いました。

日本語を勉強するのはとても面白く、勉強すればするほど、使えば使うほどもっと勉強したくなります。ほかの言語とは違い、どの字にも意味があることに感じます。

KIFAがこのようなスピーチコンテストを行うことは、皆が自分自身のスキルを表現することができる良い機会だと思います。

- 玉川中学3年生
パハン・エディリマーンナ
(スリランカ)



市長賞
(中上級の部)

受賞者の インさん

帰国の直前にKIFAの日本語スピーチ大会に参加するのは、日本の最後の思い出を作ろうと思ったからであり、賞をもらえるとは全然予想できませんでした。私はただ自分の経験を皆さんにお伝えしたかったのですが、今回KIFAがこの機会を提供してくれたことに誠に感謝しています。

私は言語には力があると信じています。そしてこの市長賞の受賞は、私が自分の言いたいことを皆さんに伝えることができた証です。これからも、この賞、すなわち皆さんに認めていただいたことを大切に、新しい目的地へ旅立ちます。

- 立命館大学留学生
殷実(イン ジツ)
(中国出身)



UDCBK 共催

● やさしい日本語サロン ●

アーバンデザインセンターびわこくさつにて、毎週火曜日の午前にやさしい日本語サロンを開催しています。やさしい日本語サロンでは、草津近隣に在住の日本人と外国人がやさしい日本語を使って交流しています。

やさしい日本語サロンでは、5人の企画リーダーが集まり、イベントや開催内容のアイデアを出し合い毎月実施しています。この半期、私は2回、防災関連の企画を担当しました。日本では台風、大雨、地震などの自然災害が多く、日本人はそれに対する経験と知識を持っています。しかし、外国人の場合は状況が異なります。通常、テレビのニュースや行政から提供される防災情報は日本語を理解できる人々を対象としており、外国人への情報提供はまだまだ十分ではありません。

そこで、私たちはやさしい日本語サロンで、日本に来たばかりの外国人にも最低限の防災知識を提供する企画を考えました。実際に実施してみると、外国人の中には水害や地震を経験したことがない人が意外と多いことが分かりました。また、草津には他の地域から来た人も多いため、日本人であっても地図上の避難場所やピクトグラムの意味について知らないことも多いと感じました。

この企画を通じて、外国人と日本人と一緒に防災について学び合う機会が持てました。災害は予測不可能で、突然発生することがあります。したがって、予め情報交換をし、お互いの気づきを共有することは非常に重要です。私たちは、この半期を通じて、地域社会における外国人と日本人の協力の大切さを再確認し、今後も共に支え合いながら進んでいくことが大事だと感じました。

● KIFA会員 安居真菜美

サロンイベント

6月27日

世界のお菓子と飲み物



7月25日

サロン夏祭り



草津市共催 やさしい日本語

市職員研修会

8月23日(水)、草津市役所にて市職員のみなさんを対象にした「やさしい日本語研修」を開催しました。やさしい日本語の講師には、社会福祉士でスペイン語相談員の村松紀子さんをお迎えし、草津市内の多文化共生についての説明をKIFA副会長の中西まり子、多文化共生部会長の鶴田真理子が担当しました。

今回は、久しぶりに草津市でやさしい日本語の研修に参加し、数年経つだけでも草津市の生活者としての外国人を取り巻く状況の変化があり、多文化共生を推進する進歩を見ることができた研修でした。

草津市でも外国人住民は増加し続け、国籍も多様化してきており、その対応の難しさ、外国人が直面する4つの壁(①言葉の壁、②制度の壁、③心の壁、④文化の壁)など、さまざまな問題があるそうです。そこで、行政の方々だけではなく一般の住民である私たちも普段から多文化共生の視点をもって、外国人住民の方々と関わりを持ち、「やさしい日本語」でお互いにコミュニケーションを取ることが大切だと学びました。私も海外で生活をしていることから、その生活に困難を覚えることは多々あります。そこで、村松先生がおっしゃった「平等」ではなく、「公平」を心がけ、サポートがさらに必要な人には、それを提供すべきで、特別扱いではないというのはとても印象的でした。

「日本ではこうだから、日本文化ではこうあるべき」という姿勢ではなく、「あの方の国ではどうだろう？その国の文化はどんなものだろう？」という歩み寄る姿勢を持ち、私も多文化共生に貢献していきたいです。

● KIFAボランティア 堀野善康



KIFA
国際理解講座
国際理解 DAY



バングラデシュ料理体験と バングラデシュ・スリランカ紹介

6月25日(日)、草津市民交流プラザにて国際理解DAYを開催しました。午前中は、バングラデシュ出身のナズニンさんを講師に迎え、バングラデシュの家庭料理をみんなで作って試食しました。午後からは、バングラデシュ人留学生とスリランカ人家族の方が、自分の国について英語で紹介してくれました。



小4の娘と一緒に参加しました。ピアジェ(豆のかき揚げ)を丸めて焼くのと、スージー・ハルワ(お菓子)を作りました。娘は両方とても気に入り、家でも作ると張り切っていました。皮なしレンズ豆やスージー(粗びきセモリナ粉)、様々なスパイスなど、普段の料理では使わないものを使ったのが面白かったです。焼き具合や混ぜ具合も、私たちがこれでいいと思っても、ナズニン先生からするとまだ足りないということがあったので、やはりその国の方に料理を習うとコツが分かる、と思いました。また他の国のクラスにも参加してみたいです。

● KIFA会員 朝比奈涼子

英語落語を楽しもう～笑笑亭～

5月27日(土)、キラリエにて英語落語イベントを開催しました。京都で活動している笑笑亭英語落語クラブをお迎えし、日本の伝統文化である落語を英語で楽しみました。

KIFA国際理解講座～英語落語を楽しもう～を鑑賞して

当スクールの英語落語クラスの子どもたち三名と一緒に参加させていただきました。

今回の演目は非常に有名な古典落語が多かったため、子どもたちも馴染みがあり、楽しく鑑賞することができました。

代表のちゃめ吉さんにはこやかに会場に登場され、会場内の空気をしっかり温めておられました。「みなさんが想像して楽しんでいただいてこそこの英語落語」というお言葉もとても興味深かったです。“Laughter is the best medicine.”の想いを持ち、会場を笑わせてくださった笑笑亭さん、ぜひまた草津に来ていただきたいです。

● English Adventure Academy
代表 大西由紀子



キラリエマツリブース出展

6月4日(日)に開催されたキラリエマツリに、「やさしい生花体験」ブースを出店しました。KIFA会員の浦野美子さんが講師を務め、とてもわかりやすく生花の基本を教えてくださいました。



普段はひっそりと教室を開いておりますが、今回初めて賑やかな場所で開催することができ、私自身とても楽しむことができました。

西洋のフラワーアレンジメントとは違った魅力があるいけばなを子供たちにも知っていただけてとても嬉しかったです。

今回自由に作っていただきたかったので私はただ花を活ける順番のみお伝えしましたが、みなさんがご自分で考え、特に子供たちの考える力のすばらしいこと！

好きな形に作品を仕上げている真剣なお姿を拝見し、いけばなを続けてよかったと、改めて実感しました。

● KIFA会員 浦野美子



びわこ草津帰国生支援ネットワーク共催

第2回 KIFA 親子向け国際理解イベント ～アメリカの文化を知ろう～

留学生とイースター体験しよう！



3月28日(火)、草津市市民交流プラザにおいてイースター体験イベントを開催しました。イースターについてのお話を聞いたり、英語でチャンツを楽しんだり、エッグハントをして盛り上がりました。



Firstly, let me start by stating how wonderful it is to be part of a wonderful organization like KIFA as an international student from Belize, Central America, studying at Ritsumeikan University in Shiga. I was invited to participate in an Easter event assembled for kids from this region. I must highlight that on the day of the event, my first impression of KIFA was its values and dedication. Extremely welcoming, kindhearted, and professional staff greeted me and guided me through the event's schedule. I knew right away that the Easter event was going to be a success because of the staff's commitment and hard work.

The event was planned and carried out in a very organized manner that allowed the kids and their parents to be very happy and create wonderful memories through fun and joyful activities. The primary delivery method of the easter stories, egg hunt, and songs was in the English language. I was impressed by the advanced English language knowledge that all the kids possessed especially at their very young age. It allowed me to see that the work of KIFA is paying off through their continuous hard work. Overall, as a first-time participant in this organization, my impression is that KIFA is contributing vastly to the development of Japan by increasing the intellectual and social-emotional skills of the kids that participate in their programs and events. I enjoyed being part of this organization's mission goals and it would be an honor to serve again in the future.

Go KIFA!

● 立命館大学留学生 Roxanna・Peña (ベリーズ)

Thank you very much for KIFA Easter Event.

At first we hesitated to join with kindergarteners, however we had a lot of fun through the time with them and staff.

The easter ornament which we made was decorated on our main entrance door as soon as we got home.

We're looking forward to participating again.

● Midorikawa
(親子でご参加のお母様)



びわこ草津帰国生支援ネットワーク共催

Summer Fun Day

8月1日、草津市市民交流プラザにて、幼稚園児・小学生のお子様向けのイベントを開催しました。アメリカ版夏まつりで、クラフトやゲーム、簡単な英語クイズなどを楽しみました。

Summer Fun Dayに参加して

アメリカの夏祭りを体験しつつ英語にふれあうというイベントに5歳の娘と参加しました。

入り口でコインをもらい、英語の絵本、手遊び、アメリカの小学校クイズ、クラフト、ゲームなどそれぞれのコーナーでコインを渡しながらか楽しみました。

娘は、ゲームを全て終わると、たくさんの景品を抱え「ママ、見て～！」と楽しそうに戻ってきました。小さな娘の中にイベントなどを通じて他の言語や文化を知ることが楽しいとなればいいなあと思っています。

● KIFA会員 塚原若葉



上海徐匯区の桜



2016年5月、草津市と上海徐匯区の友好協定締結25周年記念「桜の木友好プロジェクト」と題して桜の成木1本と苗木を20本寄贈し、徐匯区の開発公園に植樹しました。徐匯区政府外事弁公室から、今年の桜の様子をお知らせいただきました。

陽春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。お送りいただきました20本の桜の木は、高さが約2メートルでしたが、現在は約4.5メートルに成長し、素晴らしい景観となって徐匯の一角をにぎわせております。桜は徐匯区桂江路の風景に完全に溶け込み、その後芝生に植えられたほかの桜とともに、徐匯区の新しいお花見スポットになっております。こちらは専門部署が草津桜のために特別に選定した栽培場所で、開花の時期になると大勢の市民や観光客が訪れ、楽しみや憩いの場となっております。徐匯と草津の友情は30年以上続いており、今後もより多くの分野で友好交流を展開し、友情を深め、共に発展を遂げられればと期待しております。また、草津市国際交流協会の皆様が徐匯を訪問し、友好親善を深めていければと望んでおります。



● 上海市徐匯区政府外事弁公室 主任 王璠

第19回びわこ日本語ネットワーク

外国人による 日本語スピーチ大会

3月5日、長浜市 長浜文化芸術会館にてびわこ日本語ネットワーク主催「外国人による日本語スピーチ大会」が開催されました。KIFAの日本語教室日本語ひろば「きずな」からは、イタリア出身の高校生ダヴィデ・カラーロさんが出場し3位入賞されました！



2023年3月5日に長浜の外国人によるスピーチ大会に出たイタリア人のダビデです。僕は高校生なので、今は日本の高校で留学しています。去年8月に日本に来ましたが、日本語があまりできませんでした。ですが、色々な人と喋っていて日本語を話せるようになりました。たくさんの人と友達になりたいと思ったので、日本語をもっと上手になりたいと思いました。ですから、KIFAの日本語の教室に行って、スピーチ大会にも出てみようと思いました。なぜかと言うと、自分が日本語を話す能力を高めるためです。日本の高校に行っていてたくさんの方に驚き、スピーチのテーマとしてイタリアと日本の教育システムの違いについてお話ししようと思いました。例えば、イタリアでは高校は三年間ではなくて五年間です。そして、僕が通っていたイタリアの高校では午前中で授業が終わりますが、家に帰って、お昼ご飯を食べて、たくさんの宿題をしないといけません。イタリアでは部活がないけど、日本では部活があって、僕はバレーボール部と茶道部にも入りましたという話もしました。先生方とホストファミリーと友達にも手伝っていただきましたので、大会の時に緊張せずに話せました。3位になり、本当に嬉しかったです。良い思い出になりました。最後までお読みいただきありがとうございました。

● 光泉カトリック高等学校留学生 ダヴィデ・カラーロ(イタリア)



第11回「おうみ社会貢献賞」を オリーブが受賞しました。

オリーブは草津市内で30年近く活動しているボランティアグループで、外国人住民のための日本語教室や交流事業を展開しています。そのオリーブが、(公財)滋賀県市町村振興協会より第11回「おうみ社会貢献賞」を受賞しました。

3月16日(木)、恩地さんが代表として表彰を受けました。

「おうみ社会貢献賞」は滋賀県内で地域に密着した社会貢献活動に取り組んでいる民間の団体や個人を表彰し、協働のまちづくりへの意識を高めまちの活性化に寄与することを目的とし、公益社団法人滋賀県市町村振興協会がおこなっています。

オリーブは「住民自治」の分野で、在外外国人が生活や仕事をする上で欠かせない日本語を学ぶ場を提供し、在住外国人の地域社会での円満な生活を支援してきた点が評価されました。

第1回からの受賞者を見てもオリーブの30年近い活動の継続は特筆に値します。長年オリーブの活動を支えてくださった皆様、ありがとうございます。これからもがんばってまいります！



● オリーブ 福井えり

お知らせ

Information

お願い 年会費納入のお願い

平素より、草津市国際交流協会へのご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。当協会の活動は、みなさまからの年会費をもとに運営させていただいております。

KIFAの会員の方で、2023年度の年会費を未納の方は、下記のとおりご納入くださいますようお願い申し上げます。また、入会をご希望の方は、当協会事務局までお知らせくださいませ。

■ 年会費：【個人・団体等】2,000円/1口 【法人等】10,000円/1口

※口数は、一口以上で任意です。※当協会の規定により、年会費を2年以上滞納した場合は自動退会となります。

■ 納入期日：2024年1月26日(金)

■ 納入方法：以下のいずれかの方法にてご納入ください。

- ・当協会事務局窓口にて直接ご納入
- ・以下のいずれかの金融機関へのお振込み

口座名	草津市国際交流協会 会長 南 啓次郎		
口座番号	滋賀銀行 草津市役所代理店	普通口座	012384
	JA レーク滋賀草津支店	普通口座	0585996

※恐れ入りますが、金融機関でのお振込みには、所定の手数料がかかります。



草津市国際交流協会(KIFA) 〒525-8588 草津市草津三丁目13-30
TEL.077-561-2322 / FAX.077-561-2482 E-mail:kifa-japan@coda.ocn.ne.jp

会員・ボランティア随時募集中!
お気軽にお問い合わせください